

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

2026年6月17日

## 訪日外客数（2026年5月推計値）

◇5月：前年同月比3.6%減の356万人

- 5月の訪日外客数は3,559,900人で、前年同月比3.6%減となったものの、韓国、台湾、米国、マレーシアなど19市場で5月として過去最高を記録し、そのうち中東地域、インドでは単月過去最高を記録した。
- 5月は桜シーズンと夏休みシーズンの間にあり、多くの市場で訪日需要が落ち着く時期であるなか、一部市場で航空便の減便による影響が見られたものの、祝日やスクールホリデーに合わせた訪日需要の高まりも見られ、東アジアでは韓国、台湾、東南アジアではマレーシア、シンガポール、欧米豪では米国、ドイツなどで訪日外客数が増加した。
- 2026年3月に策定された第5次観光立国推進基本計画では、リピーター数を含めた旅行者数・旅行消費額・地方部延べ宿泊者数など政府目標が掲げられているところ、これらの実現に向けて、市場動向を綿密に分析しながら、戦略的な訪日旅行プロモーションに取り組んでいく。

\* 月別推計値と2003年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客統計」参照のこと。

<https://www.jnto.go.jp/statistics/data/visitors-statistics/>

「月別推計値（Excel）」、「国籍/月別 訪日外客数（2003年～2026年）（PDF・Excel）」

\* 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに寄港地上陸、通過上陸、船舶観光上陸の外国人を加えたものを指す。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

\* 5月として過去最高の19市場は韓国、台湾、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、インド、豪州、米国、カナダ、メキシコ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、ロシア、北欧地域、中東地域。

【お問い合わせ先】

企画総室 調査・マーケティング統括グループ

TEL：03-5369-6020 E-MAIL：data@jnto.go.jp

# 2026年 訪日外客数・出国日本人数

## 2026 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)

Japan National Tourism Organization (JNTO)

(単位: 人 / Unit: Persons)

	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	2025	2026	伸率 Change %	2025	2026	伸率 Change %
1 Jan.	3,781,629 (3,455,149)	3,597,881 (3,242,173)	-4.9 (-6.2)	912,298	1,072,602	17.6
2 Feb.	3,258,491 (2,965,065)	3,466,848 (3,215,752)	6.4 (8.5)	1,181,062	1,093,250	-7.4
3 Mar.	3,497,755 (3,149,434)	3,619,159 (3,221,476)	3.5 (2.3)	1,423,449	1,518,999	6.7
4 Apr.	3,909,128 (3,587,187)	3,692,200 *	-5.5 *	961,386	1,042,089	8.4
5 May	3,693,587 (3,368,573)	3,559,900 *	-3.6 *	1,076,756	1,127,400 *	4.7 *
6 Jun.	3,377,985 (3,110,559)			1,054,045		
7 Jul.	3,437,118 (3,161,501)			1,205,435		
8 Aug.	3,428,406 (3,072,139)			1,648,279		
9 Sep.	3,267,228 (2,893,816)			1,394,525		
10 Oct.	3,896,524 (3,579,441)			1,243,575		
11 Nov.	3,518,195 (3,224,810)			1,330,014		
12 Dec.	3,617,791 (3,395,228)			1,300,741		
1~5 Jan.-May	18,140,590 (16,525,408)	17,936,000 *	-1.1 *	5,554,951	5,854,300 *	5.4 *
1~12 Jan.-Dec.	42,683,837 (38,962,902)			14,731,565		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 訪日外客数のうち、\*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値である。

◆注3: 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに寄港地上陸、通過上陸、船舶観光上陸の外国人を加えたものを指す。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

◆注4: ( )内は、総数のうちの観光客数である。

◆注5: 出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are provisional, while \* stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 3. Visitor arrivals exclude permanent residents whose primary place of residence is in Japan and include travelers entering Japan for Landing at a Port of Call, Landing in Transit and Cruise Ship Tourists.  
Foreigners entering or re-entering Japan, such as expatriates and their families, and international students are included in visitor arrivals to Japan.  
Crew members are excluded.

◆Note 4. The figures in ( ) represent the number of tourists among the total.

◆Note 5. The figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

## 2026年5月 訪日外客数（JNTO推計値）（対2025年比）

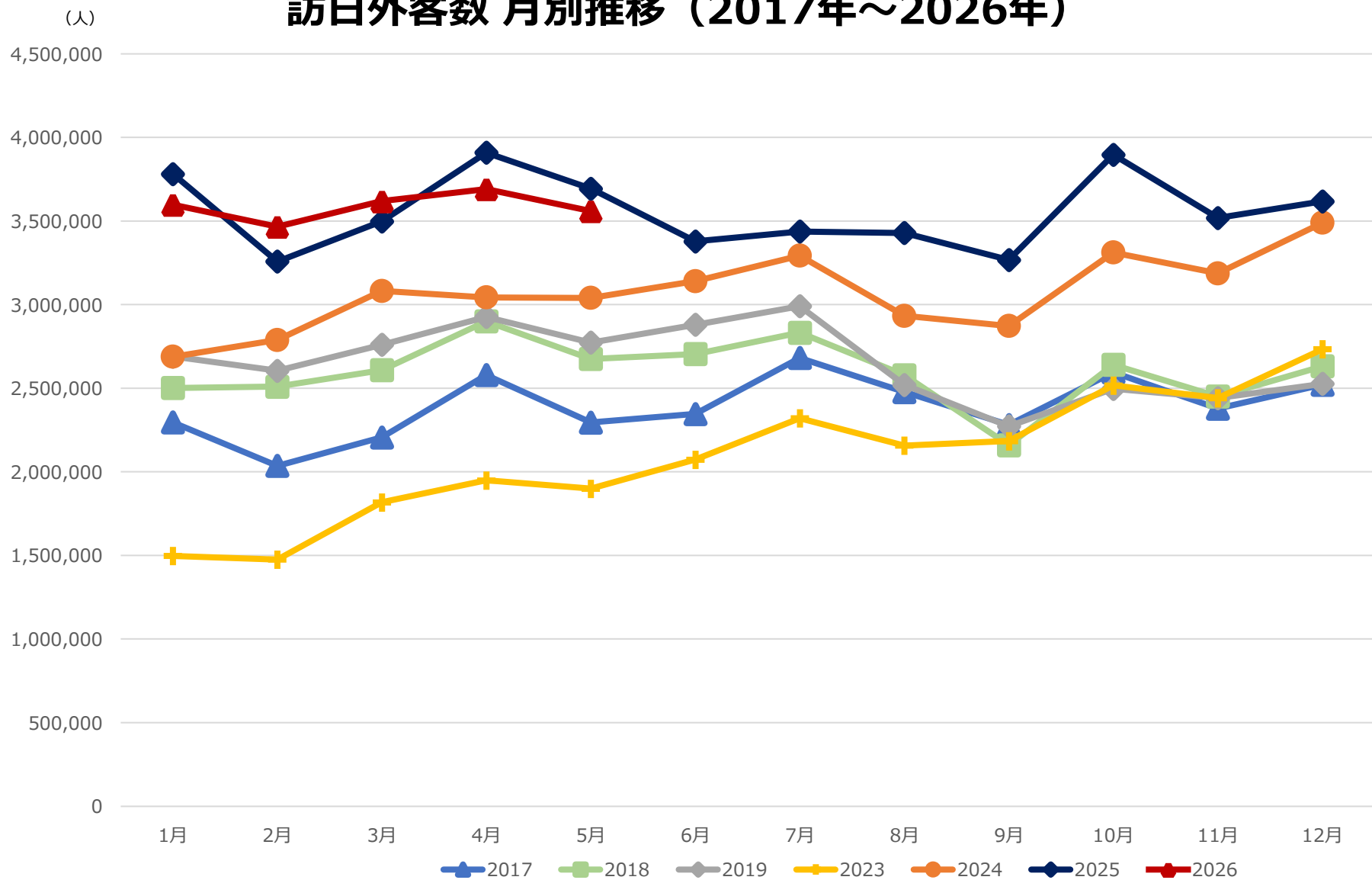
Visitor Arrivals for May 2026 (Preliminary figures by JNTO)(Compared to 2025)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2025年 5月	2026年 5月	伸率(%)	2025年 1月～5月	2026年 1月～5月	伸率(%)
総数	Grand Total	3,693,587	3,559,900	-3.6	18,140,590	17,936,000	-1.1
韓国	South Korea	825,883	951,300	15.2	4,053,738	4,888,000	20.6
中国	China	790,089	313,000	-60.4	3,920,539	1,717,400	-56.2
台湾	Taiwan	538,428	616,800	14.6	2,699,729	3,301,800	22.3
香港	Hong Kong	193,044	207,900	7.7	1,104,292	1,084,200	-1.8
タイ	Thailand	108,106	98,800	-8.6	628,410	656,500	4.5
シンガポール	Singapore	63,257	76,600	21.1	276,527	310,200	12.2
マレーシア	Malaysia	51,725	72,200	39.6	295,855	341,400	15.4
インドネシア	Indonesia	52,280	56,800	8.6	284,515	327,000	14.9
フィリピン	Philippines	82,723	85,000	2.8	384,912	414,400	7.7
ベトナム	Vietnam	59,263	58,000	-2.1	311,703	340,000	9.1
インド	India	43,040	56,500	31.3	142,503	174,200	22.2
豪州	Australia	78,874	82,300	4.3	507,822	529,400	4.2
米国	U.S.A.	311,933	333,700	7.0	1,356,277	1,467,200	8.2
カナダ	Canada	66,346	69,400	4.6	293,814	318,900	8.5
メキシコ	Mexico	15,080	19,700	30.6	71,601	96,300	34.5
英国	United Kingdom	52,095	55,200	6.0	237,517	250,500	5.5
フランス	France	46,049	48,500	5.3	182,626	199,200	9.1
ドイツ	Germany	42,268	50,200	18.8	178,900	197,500	10.4
イタリア	Italy	24,956	28,100	12.6	115,891	113,800	-1.8
スペイン	Spain	20,799	21,900	5.3	80,101	85,500	6.7
ロシア	Russia	19,152	24,600	28.4	71,744	91,600	27.7
北欧地域	Nordic Countries	15,543	17,400	11.9	76,095	87,200	14.6
中東地域	Middle East	23,248	39,000	67.8	98,370	105,600	7.3
その他	Others	169,406	177,000	4.5	767,109	838,200	9.3

- ◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。
- ◆注2：上記の2025年の数値は暫定値、2026年の数値は推計値である。
- ◆注3：訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。なお、上記の訪日外客には、乗員は含まれない。  
訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに寄港地上陸、通過上陸、船舶観光上陸の外国人を加えたものを指す。  
駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。
- ◆注4：北欧地域はスウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランドを指す。
- ◆注5：中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国（サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート）を指す。

- ◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.
- ◆Note 2. Above figures for 2025 are provisional, while figures for 2026 are the preliminary ones estimated by JNTO.
- ◆Note 3. Visitor arrivals exclude permanent residents whose primary place of residence is in Japan and include travelers entering Japan for Landing at a Port of Call, Landing in Transit and Cruise Ship Tourists  
Foreigners entering or re-entering Japan, such as expatriates and their families, and international students are included in visitor arrivals to Japan. Crew members are excluded.
- ◆Note 4. Nordic Countries refer to Sweden, Denmark, Norway, and Finland.
- ◆Note 5. Middle East refers to Israel, Turkey, and the Gulf Cooperation Council countries (Saudi Arabia, UAE, Bahrain, Oman, Qatar, Kuwait).

## 訪日外客数 月別推移 (2017年~2026年)



※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により訪日外客数が大幅に減少していた2020年~2022年の数値は除く。  
 ※2019年7月以降、日韓情勢悪化等により訪日旅行を控える動きが発生していたこと等もあり、訪日韓国人旅行者数が減少傾向にあったことに留意する。

# 地域別訪日旅行市場の概況

- 注) 訪日外客数は2026年5月の数値、これ以外の情報はJNTOで把握している最新の情報(2026年6月10日時点)としている。なお、増便とは既存の航空路線において前年同月と比較し航空便数が増えたこと、復便とは運休となっていた航空路線で2026年5月から運航が再開したこと、新規就航とは新たな航空路線が就航したことを指す。
- 注) 多くの市場において円安傾向が継続している。
- 注) 欧州地域においてはウクライナ情勢に伴う飛行ルートの変更によるフライト時間増加も訪日旅行の懸念材料となっている。

## 1. アジア

### ① 東アジア

- **韓国**は、951,300人(前年同月比15.2%増)であった。継続する訪日旅行人気に加え、前年同月と比較して航空座席数が増加したことや祝日の影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。
- **中国**は、313,000人(前年同月比60.4%減)であった。中国政府より日本への渡航を避けるよう注意喚起があったほか、航空便の減便や前年は5月末に始まった端午節が今年は6月中旬となったことの影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。
- **台湾**は、616,800人(前年同月比14.6%増)であった。日本のゴールデンウィーク期間の訪日を避ける動きがあったものの、継続する訪日旅行人気に加え、前年同月と比較して航空座席数が増加した影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。
- **香港**は、207,900人(前年同月比7.7%増)であった。前年同月と比較して航空座席数が減少したことに加え、日本のゴールデンウィーク期間の訪日を避ける動きがあったものの、祝日の影響等もあり、訪日外客数は前年同月を上回った。

### ② 東南アジア

- **タイ**は、98,800人(前年同月比8.6%減)であった。継続する訪日旅行人気が影響等があるものの、祝日の並びが昨年と比べて悪かったことや、訪中旅行の継続的な人気が影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。
- **シンガポール**は、76,600人(前年同月比21.1%増)であった。訪中旅行の継続的な人気が影響等があるものの、スクールホリデーや祝日の影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

- マレーシアは、72,200人（前年同月比 39.6%増）であった。訪中旅行の継続的な人気の影響等があるものの、スクールホリデーや祝日の影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。
- インドネシアは、56,800人（前年同月比 8.6%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、祝日の影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。
- フィリピンは、85,000人（前年同月比 2.8%増）であった。5月は夏場に向け訪日需要が落ち着いていく時期であるなか、スクールホリデーや祝日の影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。
- ベトナムは、58,000人（前年同月比 2.1%減）※であった。2026年4月のハノイ～静岡間の新規就航の影響等があるものの、航空便の減便や、訪中旅行の継続的な人気の影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。
  - 留学、技能実習等を含むその他客の多い市場であることに留意する。
- インドは、56,500人（前年同月比 31.3%増）であった。デリー～羽田間、ムンバイ～成田間の増便、2026年1月のデリー～成田間での新規就航に加え、スクールホリデーの影響等もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。

## 2. 豪州、北米

- 豪州は、82,300人（前年同月比 4.3%増）であった。5月は夏場に向け訪日需要が徐々に落ち着いていく時期であるなか、継続する訪日旅行人気に加え、前年同月と比較して航空座席数が増加した影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。
- 米国は、333,700人（前年同月比 7.0%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、祝日による旅行需要の増加や混雑するシーズンや夏場を避け5月に訪日する需要が一定数あった影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。
- カナダは、69,400人（前年同月比 4.6%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、5月上旬の大学生による訪日需要の高まりの影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。
- メキシコは、19,700人（前年同月比 30.6%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、経由便の多様化や若年層を中心とした訪日需要の高まりの影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

### 3. 欧州

- **英国**は、55,200人（前年同月比 6.0%増）であった。5月は夏場に向け訪日需要が徐々に落ち着いていく時期であるなか、継続する訪日旅行人気に加え、5月下旬のスクールホリデーによる訪日需要の高まりの影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。
- **フランス**は、48,500人（前年同月比 5.3%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、祝日が複数回あったことによる旅行需要の増加の影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。
- **ドイツ**は、50,200人（前年同月比 18.8%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、祝日が複数回あったことによる旅行需要の増加の影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。
- **イタリア**は、28,100人（前年同月比 12.6%増）であった。5月は海外旅行需要が落ち着く時期であるものの、継続する訪日旅行人気が影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。
- **スペイン**は、21,900人（前年同月比 5.3%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、若年層を中心とした訪日需要の高まりの影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。
- **ロシア**は、24,600人（前年同月比 28.4%増）であった。ウクライナ侵攻による各国からの制裁等による影響が続いているものの、祝日が複数回あったことによる旅行需要の増加に加え、経路便の多様化やクルーズ船の寄港の影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

### 4. 北欧地域

- **北欧地域**は、17,400人（前年同月比 11.9%増）であった。訪日旅行に関する現地での報道の増加に加え、祝日による旅行需要の増加の影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

### 5. 中東地域

- **中東地域**は、39,000人（前年同月比 67.8%増）であった。継続する訪日旅行人気に加え、昨年は6月上旬であったイスラム教の祝日が今年は5月下旬となった影響や一部路線における航空便の再開の影響等もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。